

協会ニュース

令和 8 年 10 月 1 日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL <http://qmac.jp/>

令和 8 年度 第 1 回シンポジウム「市場創造と技術革新」

- ◆ 開催日時 : 令和 8 年 9 月 1 日 (火) 13:00 ~ 16:40
- ◆ 場 所 : 広島商工会議所ビル 101 会議室 (Web 配信も同時実施)
- ◆ 参 加 者 : 38 企業・団体 243 名

令和 8 年度 第 1 回シンポジウム「市場創造と技術革新」は、『サイバーセキュリティの脅威と対策』をテーマとし開催いたしました。

今回のシンポジウムでは、企業活動に深刻な影響を及ぼすリスクがあるサイバー犯罪の現状や実務に即した備えについて、講演とパネルディスカッションを実施し、事業継続性や企業価値、社会からの信頼を損なわないための対策を学ぶ場となりました。

第一部の講演では、広島県警察本部 生活安全部サイバーセキュリティ対策官 広島県警視の河野 匡資様に『サイバー犯罪の現状と対策』と題し、ランサムウェアや DDoS 攻撃、フィッシング詐欺など近年のサイバー犯罪の実態を解説いただき、被害事例を基に脆弱性対策、パッチ適用、バックアップ運用など企業が取るべきセキュリティ対策の重要性をご紹介いただきました。

第二部では、マツダ株式会社 MDI&IT 本部 副本部長の岡原 俊幸様に「マツダのセキュリティ強化の取り組み」と題し、セキュリティ対策へ取り組んでいる背景を自動車業界やマツダ様の状況を踏まえて、分かりやすくご説明いただき、経営に必要な投資であること、経営層が主導した取り組みの重要性をお話いただきました。

第三部では、当協会の長坂運営委員長のコーディネートによるパネルディスカッションを行いました。セキュリティに関する講演であったため、講演内容には盛り込めない生の声もお聞かせ頂くことができました。特に、インシデント発生時の県警への連絡タイミング、関係取引先への情報共有の重要性を具体的にお話いただきました。

当日は、会場および Web を合わせて 243 名の方に参加いただき、「サイバー犯罪の最新動向」と「企業におけるサイバーセキュリティ強化」という二つの視点から講演が行われ、参加者はサイバー攻撃を自社の経営課題として捉える重要性を再認識しました。特に、「経営層主導によるセキュリティ推進」「サプライチェーンを含めた対策強化」「攻撃を受けることを前提としたレジリエンス強化」「インシデント発生時の迅速な情報共有と連携」に関する学びが多いシンポジウムとなりました。



広島県警察本部
河野様



マツダ株式会社
岡原様



パネルディスカッションの様子
(左から、コーディネーターの長坂運営委員長、
マツダ岡原様、広島県警 河野様、大平様)